

YOSHINOGARI



議会だより 吉野ヶ里

3月
第4号



5月10日 道の駅「吉野ヶ里」としてオープン

水汲みで賑わうさざんか千坊館

- 19年度当初予算可決 P 2
- 予算審議Q&A P 4
- 18年度補正予算 P 6
- 一般質問 P 8
- 東脊振小学校プール建設 P20

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2

TEL 0952-53-1111

【印刷】編集工房かよ 【発行年月日】平成19年5月10日

児童館建設 防衛省助補

一般会計当初予算

1億4,389万円
80億 980万円

主な事業



三田川小学校
耐震補強工事
9,957万円

公営住宅建設事業
(町営中の原団地)
3億3,645万円

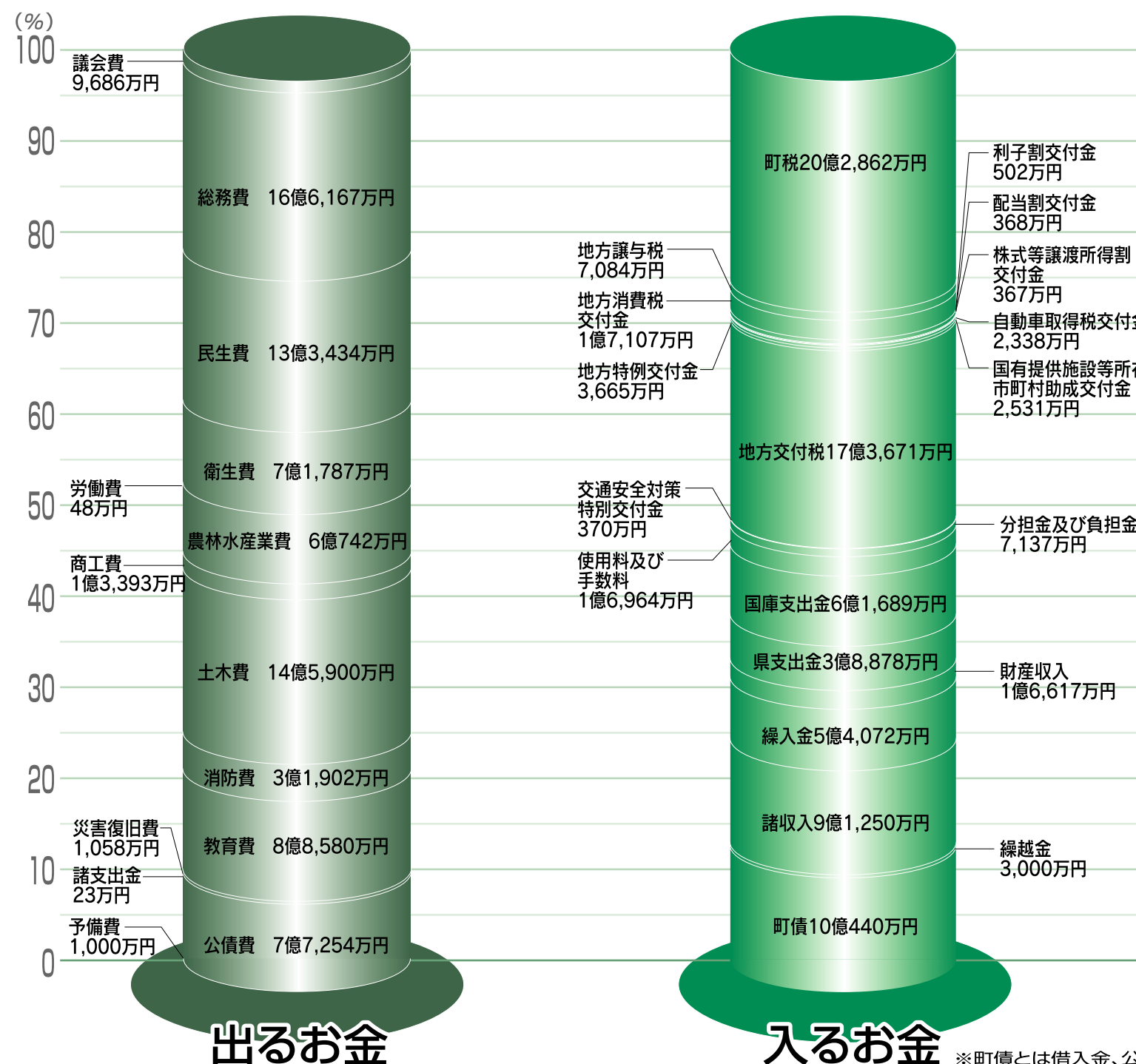


町史編纂事業
1,683万円

児童館建設
(旧三田川地区)
1億4,389万円



町道田手村～目達原線
改良工事
4億570万円



自主財源率 51.04%

平成19年第1回(3月)定例議会は3月5日から23日までの19日間開催されました。

予算については、平成19年度当初予算5件、平成18年度補正予算5件すべてが可決されました。

一般会計予算対前年度比
19%の減

主に温浴施設建設・東脊振小学校改築工事等が終了したため

会計別予算総額

会計	当初予算額
一般会計	80億 980万円
国民健康保険	16億2,881万円
老人保健	14億5,841万円
下水道	7億1,279万円
簡易水道	257円

一般会計
町民1人当たり
50万6,000円
町人口15,818人
(H19.3.31)

※町債とは借入金、公債費とは借入金の返済金です。

質疑応答



平成19年度

一般会計予算

総務

Q 児童手当の内容を町のホームページで見ると、まだ小学校3年生までの支給となっている。現在は小学校6年生まで支給される。今年度からは乳幼児加算も実施される。ホームページは町の顔であるのに、なぜ、新しい内容にしないのか。

A 職務分担をやっているが、こつこつ事は課長の責務である。今後、分担をきちっとしていきたい。

Q 有料広告の1万5千円は安すぎるのでは。

A この分は18年度に広報で案内した町の広報に民間の方が応募され広告を載せる場合の使用料で、総合窓口でつくった封筒は、業者さんの

企業名が入って、全額業者負担でつくってもらっている。

Q 未登記町有財産について、ある程度計画的に毎年500万円から1千万円ぐらいの登記ができないのか。

A 財政課長 自身の精査がまだまだできていない。

Q 国民保護計画の策定状況はどうなっているのか。

A 平成18年度に計画していた国民保護計画は、これまで何回となく会議を重ね一定のものが完成した。内容については、次回の全員協議会で報告したい。

税務

Q 滞納繰越額が18年度の予算からみると5百万円ほど減っている。

福祉

Q きらら館は平成19年度からスポーツ、健康増進に重点をおかれ実施されるが、風呂場がなくなり、多くの女性の方が汗をかれます。ぜひシャワールーム等を2部屋ぐらいは造っていただきたい。

A ニコニコペースで汗をかいた後、入浴された方も過去おられたそうである。ただ19年度から風呂は廃止しますのでも今後検討をしたい。

Q 最近、児童遊園地は非常に荒れている。塗装や安全点検は実施しているのか。農村公園についても同様である。

A 18年度は3ヶ所の工事補修をした。今年度は東背振庁舎南側の公園のフロン「修理を計画している。また改めてすべての児童公園を点検し、修理が必要なところは補正で対応したい。

Q 介護保険関係では今後予防に力を入れるとのことで中部広域連合でも、どのような予防を計画されているのか伺いたい。それに温水プールの無料開放を考えるとどうか。ひざや腰に持病を

かかえた方々には負担は少なく理想の運動ができる予防効果は大きい。

A 高齢者の方々に税金も上がってきて、また、負担も多くなってきた。そういう中で生活習慣病等の予防対策を国も打ち出している。私も施政方針の中で申し上げているようにソフト面を充実したい。本町には温水プールがあり、その活用は歩いて足を鍛えたり、ひざの治療とかに効果があると聞いている。これは実現を早いうちに考えていきたい。

Q 老人のはり、きゅう、あんまのチェック体制をどのようにしているのか。

A 一応、施術師の方には本人確認をお願いしている。

産業

Q 農地・水・環境保全向上対策事業の予算計上は。

A 農地水の補助金は、4月に入ってから県へ申請予定である。今、10生産組合と中身の調整中で、農用地に対して一反4400円、畑について2800円の補助金が出るが、正確な面積等は6月議会に補正したい。

Q 新米政策対策事業補助金について内容は。

A 農政の改革で9部管農生産組合に自脱型コンバイン3台、中部管農組合にも6条刈りコンバイン3台、南部管農組合に大豆コンバイン1台、自脱型コンバイン2台を計画している。県費が47.8%、町が10%、地元負担が42.2%。

Q ボックス改修できらら館の洪水対策が解消できるか。

A 大雨の程度によると思うが、田手川へ排水の水量が従前から見ると余りにも少な過ぎるので大きなボックスに入れかえることで、きらら館への流入を緩和したい。今後の推移でまた判断をしたい。

Q 茶部会、果樹組合は年何回ぐらい開かれていたか、また、東背振というお茶といつことと伝統、文化もある。もう少し力を入れて振興を図るべきだ。

A 茶部会の方々とお会いし、ペットボトルの振興について議論してきた。後継者の問題、高齢化もあり、お茶の発祥地としての振興というものは非常に不安を感じている。吉野ケ里の特産物として、お茶の発祥地ということを重ねて、お土産をやる際に、できるだけ茶西茶のものと質を高めたものも検討しながら、農林課、農協等に働きかけていきたい。

観光

Q ささんか千坊館はどこ場所でも1㎡当たり2千円の家賃を取ると決めている。家賃は平等だが、入口と奥とでは格差をつけるべきだった。そもそも加工グループが主体で県の補助をいただいている事でもある。

A 今言われたように、1年を経過してみてもわかる反省点もあり、そういう意見を聞きながら、検討させていただきたい。

Q 夏ふれあいまつりは、旧東背振の歴史を語れば、前福島村長が東背振は豪族がいなかったため、お城という意味で記念塔を、当時竹下総理のふるさと創生1億円を使っ

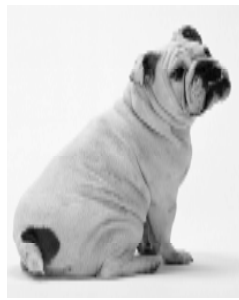
てつくった。あと残りを、お盆の夏祭りを学校横田手川のとこに階段工をつけて踊り場をつくった経緯がある。もう2、3千

Q 指定管理者制度をとられるようになって、その組織の中に議員という立場で理事として入っているのか、議員で入れば予算に対する承諾、議決権があり支障をきたすのでは。

A 兼業規定の前段に「指定管理者の公募に参入しようとする団体に議員や首長が名前を連ねていても差し支えない」という文言もある。後段の方には、体育協会や出資法人において首長や教育長が会長を務めていること

と駐車場がメインでささんか千坊館の中の利用以外でも単にトイレ休憩という部分がある。年間の推測で2百40万円ほどの汚泥汲み取り費用がかかる予測のもと、約3分の1の80万円を計上している。詳細は農協と検討して決めたい。

Q ささんか千坊館の案内所の約百万円は何か。観光PRだとしても、案内している様子は全く見た事がない。単純に言って土日、1日1万円で雇ったら1年間に払う金額である。それだったら商工観光課でアルバイトを使っても、案内するべき。JAが案内している姿はない。150万円の家賃で、



条例採決時の 討 論

(7ページより、討論があった条例について抜粋)

吉野ヶ里町振興基金条例

【賛成討論】
例

【反対討論】
今までもおり東背振振興基金を存続させて頂きたいので反対する。

【賛成討論】

吉野ヶ里振興基金については、まったく必要性にかられた基金ではないような答弁と受け取った。2つの基金を廃止するための手段としてこの基金をつくるのに反対する。

【賛成討論】

吉野ヶ里町の一本化の

【賛成討論】
前回の選挙の折り、お金に関するいざこざでケン力はすべきでない。前向きな建設的な意見や議論を闘わすべきと決意し臨んだ。

【反対討論】

今後、財調が何年続くかわからない時に簡単に基金に繰り入れるのはどうか。北と南との考えよりは一本化を望むが、類似する基金をつくる、この様な流し方をするのは明確に欠けるので反対する。

吉野ヶ里町立小川内小学校教員宿舍条例を廃止する条例

【反対討論】

五ヶ山ダム事務所の見解として、「用地買収にあたって18年度、19年度の利用に際しなければ、今後いつになるかわからない。これ以上延びれば荒廃した学校の補償基準をも見直さなければならぬ」といわれる。福岡県側としては一切のごね得は許さないし、町道、林道、里道、公有水面の買収は

一切考えてない。ダム湖周辺事業についてはこれから検討するが、公園の設備やふれあい広場などまったく考えてない。この様な状況で先方と用買の契約を結べば、今後の交渉の切り札を失ってしまつ。時期尚早である。

【賛成討論】なし。

吉野ヶ里町立東背振中学校寄宿舎条例を廃止する条例

【反対討論】

五ヶ山ダム建設により水没するため、この条例を上程されたが、建物は現在東背振庁舎横にあり、この条例が成立すると福岡県側との交渉は成立しないので反対する。

【賛成討論】なし。

平成18年度吉野ヶ里町一般会計補正予算

【反対討論】

小川内地区の問題と基金の問題が入っているの

で反対する。

【賛成討論】なし。

町政へ物申す

次頁から

「一般質問に11人が激論」

子どもの居場所づくりはどのように進めるのか

【社会教育課長】放課後子どもプランを具体的に検討



眞木 良文 議員

問 放課後子どもプランをどの様に進めていくのか。放課後子ども教室と学童保育とを一体化して進めるのが放課後子どもプランのはずだが。

答 社会教育課長 放課後子ども教室は三田川校区は120名、東背振校区は70名が参加しているが、毎週水曜日15時30分から17時まで体育館やグラウンド等で実施している。コーディネーター、指導員、安全管理人の方々の献身的な努力のおかげで、県平均参加人数25人を上回る80人の参加は特筆すべき点である。この事業に参加した後に、学童保育に参加しているのが本町の実態である。今後、教育委員会と福祉部局と協議を進めて行くが、国県が見きり発車の所があり、具体的な検討はこれからです。

問 次世代育成支援行動計画と児童館の活用を伺いたい。

答 福祉課長 この計画は、現在策定中であるが、事業内容が広く、19年度から21年度までを前期、22年度から26年度までを後期としている。基本目標は4つある。

一、地域の絆を育む子育て家庭が暮らしやすい町づくり
二、子育てと仕事の両立を支援し、安心して働ける町づくり
三、町の風土、自然、文化の中で子どもたちが健やかに育つ町づくり
四、地域のやさしいまなざしに見守られて子どもたちが安全に育つまちづくり
また、それぞれに基本施策を設定して、あらゆる角度から子育て環境の実情を網羅している。また、実施する為の行動計画も付記されている。児童館については、遊びを中心に独創的なプログラムを開発し、子どもたちの健やかな成長を支えていくための施設である。遊びを通した子どもの育成、子育て家庭の支援、地域の子育て環境づくりのために活用していきたい。



ふれあい子ども教室(東背振小)



わくわく子ども教室(三田川小)

合併して1年 その効果と課題は

【町長】合併して良かったという住民の思いは直ぐには出てこない
課題は山積しているが、官民一体化して進めれば解決



古賀 政信 議員

問 全国的にも、平成11年に3232あった市町村は、今年3月末には1804に減少するという平成の大合併の中「吉野ヶ里町」も合併して一年が経過し、この一年を振り返り、合併の効果及び今後の課題を検証し、新しいまちづくりの方向性を示すべきでは。

答 町長 合併の効果は、一年で出るものではない。
合併しなかった場合の住民サービスの低下を知らせるシミュレーションを示しておくべきだった。合併して良かったという住民の思いは、直ぐには出てこないことは、しかたがないと思っている。

答 企画課長 それぞれの課において、少しずつではあるが、成果は出ている。
住民サービスの低下につながることを目標に職員一丸となって進めてきた。

問 今後のまちづくりのために、残された課題など含めて一定の整理が必要では。

答 町長 課題は山積している。これから先に向けても一定の事務事業の整理は必要である。

残っている課題は、議会、執行部そして、各種団体や住民の皆さんと協働ですすめていけば解決できるものと思っている。

問 団塊の世代問題など職員補充の考えは

現在の職員年齢構成から見れば、今後、定年退職者が予想され、住民への行政サービスの低下が危惧される。今後の職員補充の考えは。

答 総務課長 今後10年間で63人が定年退職となる。
行革推進委員会答申なども踏まえ、職員の定員管理計画を策定し、適切に決定していく。

問 期日前投票所設置の考え方は

投票率アップや住民サービスのうえからも旧町村ごとに設置すべきでは。

答 総務課長 合併前の旧町村選管で協議され一カ所に決まった。



町内で唯一の期日前投票所(町民集会所)



出会い頭の事故が心配(田手村橋西交差点)

問 田手村橋交差点の交通安全対策を

車や自転車の交通量が増え、見通しも悪く、出会い頭の事故が心配されるので、何らかの安全対策が必要では。

答 建設課長 新年度の交通診断時に、警察と一緒に、どのような規制をかけるかを協議して、一旦停止などの措置を取っていく。

合併協議会の主旨を重視して 公平な行政運営と町づくりをのぞむ

【町長】公正公平性のある町づくりを目指す



立石 良雄 議員

問 旧三田川町はH18年3月1日合併直前の2月23日に3億1千7百万円借り入れ、出納整理期間の4月に返済されている。

3月1ヶ月分の借入れの理由と出納整理期間の4月14日に返済されているその詳細と、支出の充当先の説明を。

答 財政課長 合併の打ち切り決算時に旧三田川町は一時借入をしている。合併の場合、「消滅する町村の収支は消滅の日をもってそれを打ちきる」と法で定めがある。

更に、出納閉鎖期間を設けないと言うことで合併町村の収支の不足額は一時借入金等により解消する事になる。

問 合併協議会での約束は守ってもらいたい。H18年度に三田川地区、東脊振地区振興基金条例がそれぞれ設置されたが、両基金とも千円の頭出しである。

決算書の39・40ページに何時でも出し入れできる財政調整基金に14億5千4百76万円あがっている。これには三田川の振興基金1億円、東脊振振興基金10億3千4百万円等を積み立て10億円分位取り崩し、支出しているが、

答 財政課長 三田川、東脊振振興基金は18年度中に積み立てる予定であったので財調に預

かっていた。充当先はどこかという質問だが、本来財調は一般財源として充当しているの御理解いただきたい。

問 合併協議会会議録でも江頭協議会長は、東脊振村民の方々が汗と苦勞で貯められたことである。三田川町民も十分気持ちの酌んで対応していかなければならない。それが吉野ヶ里町の一体となった町づくりの絶対条件と思う。

今回、同基金条例を廃止の提案が提出され賛成多数で東脊振、三田川振興基金条例はなくなったが、この一連は合併前からの計画的な合併であったと断言できる。

きびしい質問をしましたが吉野ヶ里町の公平な町づくりに全力投球を。

問 入札制度のあり方と談合の防止について

前回の一般質問で取り上げたが三田川小学校空調工事の最低制限価格設定はいつの時点で業者に知らせたのか、現説の朝方ではないか。

答 建設課長 最近は一、二度FAXにて入札案内通知を送付後に最低価格を設けることになったので、再度FAXにて最低価格「有」として送付している。その後に入札案内通知を指名業者に直接手渡した。

きびしい質問をしましたが吉野ヶ里町の公平な町づくりに全力投球を。

問 小川内ダム建設関連について

小川内ダムは福岡都市圏の水がめとして旧東脊振村小川内と那珂川町五ヶ山地先に建設される全国で初めての渇水対策を有する多目的ダムである。補償基準の策定に至るまでの経過は長く、水没される住民の生活には言語で言いにくい重圧が課せられた。私達は公共補償、一般補償問題は先送りして住民の生活再建を最優先に取り組んできた。水源地域整備計画振興基金55億円ですさんか干坊館、温浴施設も完成した。残る文化センター建設事業などが約束されている。

町長はきさらぎ館で開催されたフォーラムで総合文化センターを平成19年度から計画を始めると公表されたが、私達は何一つ聞いていない。唐突過ぎないか。

答 町長 旧東脊振村では計画されており、全員協議会で十分話し合いを進めていく。
町民の方々も検討委員会に入ってもらい時期や財政面も話し合っていく。



小川内ダム視察風景

さざんか千坊館・山茶花の湯 永山親水公園との連携による地域振興を図れ

【商工観光課長】観光戦略計画策定委員会での意見を尊重し進める



筒井 佐千生 議員

問

産業・経済・文化
発展の起因となる
国道385号バイパス東
脊振トンネルが開通し、
8月さざんか千坊館、12
月ひがしせふり温泉「山
茶花の湯」がオープンし、
反響もよく入場者が多い
と聞くが、販売実績等の
状況報告を。

答

農林課長 千坊館
において、8月か
ら2月迄の200日間で
総売上げ約7670万円、
一日当たり38万3千円で
町内出荷者は38名となっ
ている。山茶花の湯にお
いては、12月246万円、
1月520万円の総売上
げで、厳しい商品管理の
もと販売され、町内31名
が出荷されている。

問

千坊館、山茶花
の湯等ハード面の
施設ができ、さらに永山
地区において親水公園整
備が進められているが、
荒廃地や休耕田を利活用
し北部地区の特徴を生か
した景観づくりを、地域
住民と連携を図り、松隈

答

商工観光課長 吉
野ヶ里町としてた
くさんの観光資源ができ
た。観光戦略計画策定委
員会で観光振興を検討し
てもらったので、これを
もとに地域との連携を図
っていく。



永山地区で進められている親水公園整備



荒廃が進む北部地区

答

都市計画課長 平
成19年度、中の原
団地5棟目、上豆田団地
が完成し、平成22年度第
8住宅が完成の予定であ
り、最終的に7団地51
6戸で建替えが終わる。
今後は、既存住宅のパ
リアフリー化等の施設改
善に取り組んでいく。

問

北部地区におい
て、畑刈交差点北
側(下石動)、松葉地区、河
原橋南において、民間に
よる宅地開発がおこなわ
れ、いずれも完売状態と
なっている。

答

今後は、町営住宅とし
てでなく、横田瀬の尾団
地を取り組んだように区
画整備における住宅政策
を進められるのか。



入居間近かの中の原団地B2棟

答

として取り組めないか。
町長 人口増にも
つながり民間活用
し民間と協力しあって開
発を行っていく。
区画整備事業推進は町
が推進し、民間型で図っ
ていく。

文化センター 建設について

問

佐賀新聞主催の
「まちづくりを語る
会in吉野ヶ里」フォー
ラムにおいて、文化セン
ター建設に着手する為、
平成19年度より建設に向
けた検討委員会を設立す
ると発言されたが、今後
どのようなスケジュール
で進められるのか。

答

町長 旧東脊振ダ
ム事業においての
計画があり、アクション
を起こさなければ吉野ヶ
里町としての、五ヶ年計
画もできないので、進め
ていく必要があるが、まだ
具体的な話は、素案を作
り検討委員会の意見を聞
き検討していく。

問

水源地域振興計
画とは、事業メニ
ューを積み上げて行くこ
とから始まる事業である
が、旧東脊振村の場合、平
成14年7月事業費55億円
が妥結した後、その額に
合わせた水特事業42項目、
水特事業外3項目、合計
45項目の事業メニューを
作成した計画書である。
事業を推進する中で、
不要な事業、事業の縮小
等があり、見直す必要が
あると思うがどうか。

精神医療センター触法犯精神障害者病棟建設

周辺三地区絶対反対への対応・対策は

【町長】町として賛成とも反対とも決めていない



中島 正晴 議員

問

国は、殺人など
の重大な犯罪を犯
した精神障害者が、不起
訴や無罰となった場合、
裁判所の判断で強制的に
入院・通院治療を行うこ
とを決めた「心神喪失者
医療観察法」が、平成17年
7月15日施行された。

この法律に基づき吉野
ヶ里町三津の肥前精神医
療センターに、触法犯精
神障害者病棟を建設計画
されている。

旧東脊振村では、議会
で的一般質問、厚生労働
省による説明会、執行部
による公開質問状の提出

など、触法犯施設建設に
対し問題提起がされた。
平成17年6月、永田ヶ
里地区より315人の署名
を添え、請願書が提出
され、議会に於いて採択
された。

議会は、請願書採択後
ただちに意見書を可決し
内閣総理大臣を初め、関
係各省大臣へ意見書を提
出した。
以上が合併前の東脊振
村における触法犯精神障
害者施設建設反対の大き
なプロセスである。町
長は、どのような認識を
持っているのか。

答

町長 今までの
プロセスを説明い
ただき参考になった。こ
の施設建設については、
引継ぎ事項であると共に
国・肥前精神医療センタ
ー所長より説明を受けて

いる。

また、議会の全員協議
会での説明会、出張町長
室での周辺住民の生の声
を聞いている。
触法犯施設建設
への不安、恐怖心、
疑心暗鬼で、永田ヶ里、下
三津西地区では、病棟建
設絶対反対の看板を上げ
られ、反対闘争を展開さ
れている。

問

両地区に加え上三津西
地区も反対署名に賛同さ
れ、反対運動が活発化、広
域化されている。町長は、
この反対運動にどのよう
に対応されるのか。

答

町長 施設建設は、
法的措置によって
進められており、問題は、
地域住民の感情と思う。
すでに既存病棟を改修
し、暫定的に使用され入
所されている問題と、新

病棟建設問題がある。
法の精神は賛同すべき
と思うが、建設場所が問
題である。現時点では、周
辺住民と十分な協議を進
めて行きたい。

問

吉野ヶ里町の施
設であれば、一致

病棟建設問題がある。
法の精神は賛同すべき
と思うが、建設場所が問
題である。現時点では、周
辺住民と十分な協議を進
めて行きたい。

答

町長 今後の対策
として、議会と十
分協議し、周辺住民の意見
町民の声を聞きながら的
確に対応して行く。

問

現時点では、私の責任
として、文化
財の調査、建
築確認の許可
申請は止めて
いる。

問

旧東
脊振村
の元・前村長
は、周辺住民
の意向に沿い
文化財調査の
許可は絶対許
可しないとの
決意のもと、

答

町長 ダム完成年
度が5年延長され
ており、水源地域振興基
金の延長も考えられる。
事業の内容、期間につい
て更に検討して行く。

ダム水源地域対策 事業の見直しを

問

水源地域振興計
画とは、事業メニ
ューを積み上げて行くこ
とから始まる事業である
が、旧東脊振村の場合、平
成14年7月事業費55億円
が妥結した後、その額に
合わせた水特事業42項目、
水特事業外3項目、合計
45項目の事業メニューを
作成した計画書である。
事業を推進する中で、
不要な事業、事業の縮小
等があり、見直す必要が
あると思うがどうか。

答

町長 ダム完成年
度が5年延長され
ており、水源地域振興基
金の延長も考えられる。
事業の内容、期間につい
て更に検討して行く。



永田ヶ里公民館に掲げられた「絶対反対」立て看板

立野地区要望の多目的広場(一時緊急避難場所)に調査費300万円

【町長】19年度実施のために計上



城島 敏行 議員

問 立野地区は600世帯を超え、人口約1700人で吉野ヶ里町で一番世帯数が多い地区であるが、立野地区の一時緊急避難場所は、中央公民館と健康福祉センターふれあい館となっている。

高齢化が進んでいく中、避難場所が遠すぎて台風の時など、友人宅に身を寄せているのが現状であり、多目的広場があれば、地区住民を一時避難させ、町指定の場所に安全に避難できるが町の考えは、**町長** 19年度の実施計画の中に調査費300万円計上、町づくり交付金事業にのせて進めて行く。



立野地区多目的広場予定地

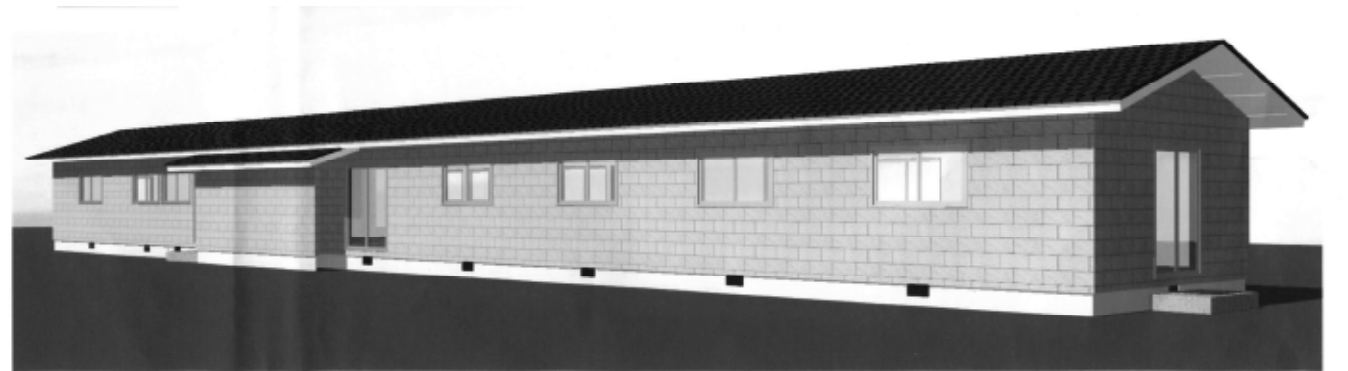
答 町長 障害者が、生きがいを持てる環境づくりをめざし対応していく。

問 身体障害者、知的障害者に働く場所の提供は

身体障害者、知的障害者、精神障害者に、国県で小規模作業所緊急支援事業の新法が設けられているが、この支援事業を利用し、既存の作業所を拡張、増築し障害者の働く場所の施設をつくっては。

北部にあるエフビィ(株)にも吉野ヶ里町民の雇用をお願いしている。

また、三田川健康福祉センター東側にある小規模作業所も障害者自立支援基盤整備事業を活用し、作業所の規模拡大の計画がなされているので対応できるように思う。



NPO法人吉野ヶ里作業所増築プラン完成イメージ図

児童館建設を考える

三田川校区にできる児童館の予算・場所は

【福祉課長】予算1億4000万円 場所・農協北側(いこいの広場)



手塚 隆美 議員

児童館建設を考える

問 現在吉野ヶ里町で三田川校区、東脊振校区に児童館の建設が計画されている。

一、19年度三田川校区に計画されている児童館の予算、規模、場所、利用計画は。

二、東脊振校区児童館、児童館建設計画は。

答 福祉課長 予算：1億4000万円 (防衛省補助金を含む)

場所：JA三田川支所北(いこいの広場)

規模：388.5㎡

内容：あそびを中心に子どもすこやかな成長を図る。

午前中は子育てを中心に親子のふれあいを図り、地域の子育て環境づくりをする。母親クラブの支援、小学校の宿泊訓練等を行う。

答 福祉課長 国の補助金等もついていて、変更はできない。児童館との関係は大丈夫だった。三田川校区でも児童館まで含めた施設づくりに変更できないか。現在ある児童館との関連は大丈夫か。

問 東脊振校区においては、児童館も含めた施設づくりを計画し、場所等も含め早めに検討していく。

答 石川 北町での児童館は児童館、保育園、保育園まで含めた施設である。



児童館建設予定地(いこいの広場)

吉野ヶ里歴史公園の活用策について

問 公園内では色々な施設整備がなされている。現在までの進捗状況は。

答 企画課長 南の村の整備が進み、27棟の体験学習施設が完成し、10月にオープンする。また2月、北墳丘墓の14基の王墓遺構をそのまま公開する展示施設をオープンの予定。

問 話題になつていく歴史博物館建設はどうなっているか。建設場所、完成時期は。

答 企画課長 公園の基本計画の中に位置づけてある。

場所は管理センター北の公園内敷地県道沿りに計画してある。町としては客数も増えるので早急な建設を望んでいる。

問 公園内イベント広場に常設のステージはできないか、ふるさと炎祭等で必要と聞いている。

答 企画課長 祭の広場であるが歴史を重視しているので常設のステージは設置できない。

問 吉野ヶ里歴史公園に年間50万人ぐらいられる観光客をどのような形で町内に足止めるのか。

答 商工観光課長 さざんか千坊館や山茶花の湯に来てもらうよう宣伝し努力する。

問 公園北口より国道385号に通じる道路「中の原線計画」の進捗状況は。

答 建設課長 16年、17年に地元と協議

農業問題

問 国、県の農業施策の中で最重要視されているのが集落営農である。吉野ヶ里町でも9集落営農が設立された。これ等に対する町独自の助成は考えていないか。

答 農林課長 水田農業推進協議会で各営農組合に15万円の補助を計画している。

問 したが理解が得られなかった。今後協議は続いているが問題も残っている。

答 農林課長 今年、転作配分は終わっている。品目横断的経営安定化対策への加入が必要であり、農家や各機関と協議をしていきたい。

このままで良いのか 吉野ヶ里公園駅南口歩道のバリケード

【町長】早急に解決するよう努力する



伊東 和孝 議員

問 ささんか千坊館
ひがしせふり温泉
山茶花の湯などのオープ
ンにより、吉野ヶ里歴史
公園を中心にした、一連
の観光の町づくりを目指
すが町において、JR
の玄関である吉野ヶ里公
園駅北口は観光の駅らし
い景観になっているが、
町民が一番利用する南口
があまりにも景観が悪く
危険である。

答 歩道が途中で遮断され、
バリケードが建っている
ため、歩行者は車道を通
って通勤通学している。
なぜあのような危険な状
態になっているのか、ま
たいつかからか。

答 建設課長 問題の
場所は、昭和56年
に民地と判明し、その後、
何度となく地権者と交渉
しているが、まだ解決で



駅南口歩道のバリケード

問 旧三田川町の
事を批判するつもり
はないが、26年間先送
りしたのは行政の怠慢と
言われても仕方ないと思
う。新生吉野ヶ里町として
早急に対処すべきだと思
うが。

答 町長 私もこの問
題は、前町長より
引き継いだ難題である。
このことについては、
合併前の町議会でも検討
していたにしているが、
未だに解決できていない

のが現状である。
いずれにしても、公費
を使って借地料及び用地
買収をお願いするのだか
ら、町民が理解できるよ
うな価格で早急に解決し
て行きたい。

問 2月末に町営上
豆田住宅建設が発
注された。木造平屋建と
聞か、なぜ町内業者が
受注できないか。

答 都市
計画 課長 町の
発注基準に
基づいて金
額に応じて
指名業者を
決めて発注
している。
町内業者大
工組合等は
指名業者と
しての等級
がなく、登
録されてい
ない。

問 本町の商店は以
前に比べて、どこ
を見ても沈黙状況にあ
ると思われるが、時代の
変化、環境的な要素もあ
るが、そんな状況だから
こそ行政が何らかの活
性化対策を取るべきだと思
うが。

答 旧東脊振村商工会で行
っていた地域振興商品券
を参考に、本町で支払う
祝い金、報奨金等の一部

問 県、町の発注基
準とか規定とかを
重視したらいつまで経っ
ても町内業者の受注はで
きない。そこでどうした
ら町内業者に発注できる
かを考えるのも行政の務
めであると思う。それが
地場産業育成、商工業活
性化対策ではないか。

答 町長 補助事業で
基準、規定がむず
かしい面がある。今後努
力して行きたいと思う。
また商工会を通じて、業
者の方も営業努力してほ
しい。



旧東脊振で発行していた地域振興商品券

国道34号の歩道は安全か

【建設課長】危険であり国土交通省に強く要望



古賀 新太郎 議員

問 国道34号は一
部を除き、歩道が
設置されているが狭い箇
所が多く、段差もあり、老
人や子供の歩行や自転車
での通行も多く危険であ
る。

答 建設課長 国道34
号の歩道は非常に
狭い所があり、これま
での交通行政は、車対策が
中心であり自転車と車の
死亡事故が増加し、一部
で自転車の歩道通行を認
めている。国道34号でも
車の通行
が多く自
転車の歩
道通行を
認めてい
る。

問 安心して安全に通れる
ようにすべきと思うが。
歩道の拡幅改良が早急
にできないければ段差だけ
でも車道と同じ高さにで
きないのか。
国道34号の安心・安全
な通行のためにも国土
交通省に強くはたらき
かけるべきではないか。

答 建設課長 国道34
号の歩道は非常に
狭い所があり、これま
での交通行政は、車対策が
中心であり自転車と車の
死亡事故が増加し、一部
で自転車の歩道通行を認
めている。国道34号でも
車の通行
が多く自
転車の歩
道通行を
認めてい
る。



町道田手村～目達原線 苅野改良予定地

問 国道の拡幅改良には、
地元の協力が必要なので、
協力して早く実現できる
ようにする。

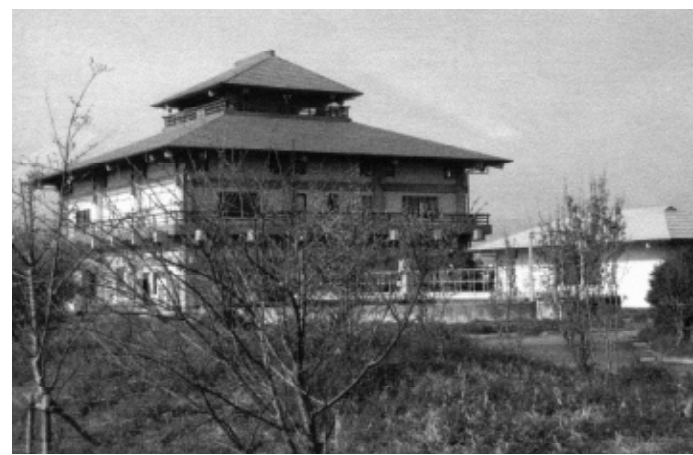
答 町長 国道34号は
現在、1日約1万
7千台から2万台の車が
通っているので危険であ

問 町道・田手村目
達原線の苅野地区
に予定している地権者か
ら、苅野地区を離れたく
ないので苅野地区に集団
で移転できるように代替
地を求める要望が出てい
るが、どのように対処し
ていくか。

答 建設課長 地権者
の要望に答えるよ
うに民間の開発業者と協
力して代替地を求めたが、
莫大な経費がかかり移転
の買収価格よりぐっと高
くなるので断念した。
今後、町が持っている

代替用地等
を、地権者
と相談しな
がら交渉を
進めよう。

問 旧
三田
川町では下
水道推進の
ため下水道
の幹線管路
より遠く離
れた箇所に
も利用料金加入負担金等、
他の家屋と同じ条件で河
川の汚れない快適な環
境で住める町にと合併浄
化槽の促進を計画してい
るが。



公共下水道終末処理場

答 旧東脊振村では、合併
浄化槽普及促進協議会を
作っている。旧三田川
町民にも加入を呼びかけ
協議会への参加を進めな
ければと思う。
旧東脊振村との町村合
併協議会では平成23年度
には負担金、利用料金等
は統一することになっ
ている。
特に加入負担金は現在
18万円となっているが23
万円となり個人の負担も
大きくなり該当の人には
早く知らせるべきではな
いか。

大規模な施設は不必要

【助役】基本的には同感だが、ダム関連での建物は協定事項であり建設を進めたい



大隈 正道 議員

問 住民に負担を伴う大規模施設は今後建設すべきではない。

答 助役 基本的には同感だが、小川内ダム関連での事業については協定事項であり、文化センター・ふれあいセンター・交流センター等については事業を進めたい。

問 維持管理に伴う財源はどのように考えているのか。

答 助役 行財政改革を進め財源の確保に努めたい。また、維持管理費が極力からないような施設構造や管理方法を検討していく。

問 現在、町の借金はいくらあるのか。

答 財政課長 今年度末現在で、93億4千万円が一般会計の起債

(借金)残高であり、下水道事業の起債72億7千800万円を合わせると総額166億1千900万円となる。

問 現有施設の有効利用に努め維持管理費の節約をするべきと考えるが。

答 町長 健全財政運営に努め次世代に重荷を課さないようにしなければならない。

職員の責務 設計業務・町の将来計画・福祉計画等が全面委託となっており、年間数千円円になる年度もある。

すべて業者まかせのため全国統一の計画書であり町名を変えたただの中身の薄い内容となっている。職員がもつと真剣に取り組んでほしい。今後

の委託のあり方について助役の考えは。

答 助役 土木・建築の委託については専門的技術が必要である。専門職員を置くのが良いが、人事異動等を考えると難しい。

問 最近、書類不備が多く住民サービスにも悪影響を与えている。職員はプロであること認識し業務遂行に当たるべきではないか。

答 総務課長 初心に返り課長会等で議論し、今後このような問題が生じないように努める。

少子化対策 学童保育において仕事の都合で迎えが遅くなる保護者のために少しでも時間延長ができないのか。

答 福祉課長 現在6時30分迄の延長を考えている。

問 児童館建設計画が予定されているが、児童館の建設は何時か。

答 福祉課長 午後6時30分を考えている。

問 小学4年生の学童保育が要望されているがどのように考えているのか。

答 福祉課長 実施方法については未定であるが、実施する方向で取り組んでいく。



児童館建設完成イメージ

コンパクトシティ実現に国は予算拡充。町の対応は

【町長】民間活力を活かしたい



吉富 利春 議員

問 コンパクトシティとは地域にぎわいを取り戻し歩いて暮らせるまち。このコンパクトシティの実現に向けて国の予算措置がさらに拡充された。この施策をもとに超ブランドの吉野ヶ里歴史公園を活用した共創共栄の「歴史公園横町」なるものの創設は出来ないか。

答 環境課長 今歩いて暮せる町づくり(コンパクトシティ)についていわれているがこれは郊外の大店舗まで出かけてなくても近くの商店

で生活に必要な買物ができ、魅力あふれる町づくりだと理解している。

答 町長 経済効果を考え、交通量も考慮し、民間型の発想で誰もが行いたいと思う計画が打ち出せれば、地元商工会の活動ができると思う。

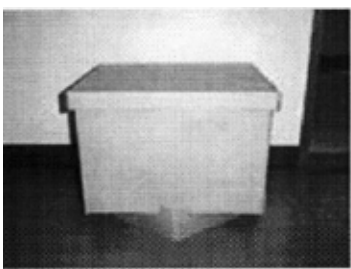
循環型社会への革命的ツール(段ボールコンポスト) 段ボールコンポストとは段ボールを使って、生ゴミを堆肥化し、ごみの減量になり循環型社会の実現となる。ゴミ減量の一環として段ボールコンポストの取り組みの考えは。

答 環境課長 安価にできる方法として非常にいいと思うが、毎

日の管理上、虫発生等があり普及困難である。

問 三田川地区リサイクルセンターは、なぜ出来ないのか。利用者の利便性が高いことで利用は多いと聞いている。前回の質問で前向きに検討するとあったが。

答 環境課長 利用者の利便性、管理のしやすさなどを考慮しながら適当な候補地の選定を行っている。関係者の方々と協議して努力して行きたい。



段ボールコンポスト

児童の安全が十分でない変則歩道

問 吉野ヶ里公園駅前の変則歩道とバリケードの安全対策はなぜとれないのかは、伊東議員の質問で要因の全ては行政の先送り策にあると思うが、合せて変則歩道であり危険性が大きいと思うが、事故発生時の責任は誰にあるのか。

答 町長 バリケード等々の問題もあり、変則歩道の問題は、安全面も十分考慮の上警察と協議し努力したい。



吉野ヶ里公園駅前バリケード

【東脊振小学校プール建設工事】

完成は遅れるが
夏休みは使用可能

☆受注業者・野中建設の突然の自己破産により、工事が中断し、完成まで約3ヶ月の遅れが出る見込みになった。しかし、ステンレス仕上げて夏休み前より使用でき、夏休み終了後の9月に塗装を施し完成する。

経過と報告

- ◎2月8日臨時議会
建設工事請負契約締結。
工期 2月8日から
6月22日まで
- ◎3月26日
野中建設自己破産申請
の連絡がある。
- ◎3月27日
◎代理弁護士と請負契約
解除の確認。
- ◎3月28日
設計事務所と再発注に
ついて協議。
- ◎3月30日
請負契約解除。



工事がストップした東脊振小学校プール

◎3月31日

工事出来高検査。

9・85%確認。

◎4月4日

再入札に向け、指名委員会

◎4月20日

牟田建設落札する。

◎4月24日臨時議会

建設工事請負契約締結。

工期 4月24日から
9月20日まで

※今回のケースは非常にめずらしい。保証会社への迅速な対応で、財政的被害はなかった。工期の遅れが心配だが夏休みの使用が出来ることがなによりの救いである。

編集後記

江頭町長のモットーである「出会い」「ふれ合い」「助け合い」で、いたわり、そして、優しさの心を育み、お互いに助け合いながら生きるこのメッセージは、21世紀を担う子どもたちばかりでなく、現代社会の一員である大人にとっても誰もが心に刻んでおくべき大切な事ではないでしょうか。合併も軌道に乗り、19年度予算も通常の規模となり、町長のカラーが見える街づくりの事実上のスタートです。

今回は質疑応答を掲載しました。熟読され、ご意見を賜りましたら幸いです。



合

併元年。一番印象に残ったのは町民運動会。私の予想を超える会場の広さとテントの数に、「合併したんだ」と肌で感じました。

例年、私の地区は人数が少ないせいか、子どもからお年寄りまで、運動会では総動員の活躍ぶりです。少し若手だとテントの中には座る暇もなく次から次へ。賞品を手に戻ると拍手で迎えられ、テントの中は活気があふれます。

さて、今年の運動会。合併元年にふさわしい大会イベントで関係者の皆様のご苦労がうかがえる大会でした。しかし、私が思ったのは、運動会とは出場する人、応援する人の頑張る顔が見えてこそ意義がある。会場は広すぎて向こう側も見えず、応援のしようがないのです。活気が減ったようなテントの中では、何となく「来年はどうなるのかな…」と寂しげな雰囲気もありました。

合併とは誰のためでしょう。個人の表情が見えやすい吉野ヶ里町になってほしいものです。

松隈地区 北島智子

江

頭町長新体制下、新町議、役場職員の方のご尽力により、当初懸念されていた行政サービスの低下も全然（然程？）なく安心しました。財政切迫の折り、

合併のスケールメリットも早々には出ないでしょうが、合併特例債（あれもこれもではなく、あれかこれか）の効率的な活用、お年寄りや障害者の福祉と医療の充実、教育、農政の向上、枚挙に暇はありません。しかし、これらすべてにおいてマイノリティーの意見に耳を傾ける、人に優しい町政を期待します。

吉田 福田勝宏